

第48回 独立行政法人都市再生機構 契約監視委員会
審議概要

開 催 日	令和3年6月11日（金）
開 催 場 所	WEB開催
出 席 委 員	<p>長沢 美智子（弁護士（東京丸の内法律事務所）） 高木 勇三（公認会計士（監査法人五大）） 長村 彌角（公認会計士（有限責任監査法人トーマツ）） 鈴木 豊（学校法人青山学院常任監事・青山学院大学名誉教授） 飛松 純一（弁護士（外苑法律事務所）） 吉田 滋（都市再生機構監事） 上澤 秀仁（都市再生機構監事） ※水上委員は、欠席</p>
審議事項等	<p>審議事項 （1）令和2年度第4四半期における競争性のない随意契約及び1者 応札・1者応募となった契約について （2）「公益法人に対する支出の公表・点検の方針について」（平成24 年6月1日付行革実行本部決定）に係る審議（令和2年度） （3）「令和2年度調達等合理化計画」に係る自己評価について （4）「令和3年度調達等合理化計画」の策定について</p>
審議概要等	<p>別紙のとおり なお、意見・質問欄には各委員からの発言要旨を記載しており、委員会 としての意見等を記載しているものではない。</p>

(別紙)

意見・質問	説明・回答
審議事項1 令和2年度第4四半期における競争性のない随意契約及び1者応札・1者応募となった契約について	
質問・意見なし。	
【委員会意見】 特段の意見はなかった。	

意見・質問	説明・回答
審議事項2 「公益法人に対する支出の公表・点検の方針について」(平成24年6月1日付行革実行本部決定)に係る審議(令和2年度)	
○1,000万円を下回るように分割しているものはないか。	・点検対象となる1,000万円以上の契約のうち継続性のある支出または随意契約若しくは1者応札となっている契約については、今回該当がなかった旨説明。 ・ない。
【委員会意見】 特段の意見はなかった。	

意見・質問	説明・回答
審議事項3 「令和2年度調達等合理化計画」に係る自己評価について	
質問・意見なし。	・「令和2年度調達等合理化計画」の自己評価について説明。第47回契約監視委員会の際に、第3四半期までの実績と年度の見込みという前提で仮の評価を実施していることから、今回は数字が確定したもの、あるいは当時と記載内容や評価内容に変更があったものについて説明。
【委員会意見】 「令和2年度調達等合理化計画」に係る自己評価案について了承する。	

意見・質問	説明・回答
<p>審議事項4 「令和3年度調達等合理化計画」の策定について</p>	
<p>(デジタル化の推進について)</p> <p>○ベンダーロックインが起こりにくいように工夫が必要。</p> <p>○使い勝手を考慮したものを導入されたい。</p> <p>○RPAは単なるソフトウェアに過ぎないので、誤解をしないよう取り組むことが肝要。既存の規程等の調整も行う必要がある。また、これまでと違う事務フローを作り出すことになることについて、事前に評価して進めなければならない。</p> <p>○RPA等を業務に合わせて導入するのではなく、業務自体を見直すべき。そもそも業務の見直しを先に行うべき。</p> <p>○1年後の自己評価でどのように評価するのか。</p> <p>○評価は現在の工数とリードタイムと、導入後の予想工数とリードタイムと言えるが。</p> <p>○導入計画のイメージを早めに示してほしい。</p> <p>(1者応札対策について)</p> <p>○マーケットは年々変わるため、ベストプラクティスも変わる。1者応札対策を事前に確認する様式は、昨年の取組みはこうだった、今年取組みはこうだ、という書き方の、フレキシブルにベターな</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「令和3年度調達等合理化計画」の策定案について説明。 ・工夫しながら導入を検討したい。 ・考慮する。 ・事前評価をしっかりと行い、個別の事務について導入の判断をしたい。 ・事務を見直ししながら進めたい。 ・導入対象事務について、効果とともに示していきたい。 ・現在かかっている工数との対比と考えている。 ・そのようにする。 ・改善したい。

意見・質問	説明・回答
<p>ことが考えられるようなものにすべき。</p> <p>○2回1者応札だったらそれで終わり、その案件は仕方ない、という扱いにされるのか、3回連続、4回連続という形で追いかけていくのか。</p> <p>○「事前」の点検であることを様式に明示した方が良い。</p> <p>○様式について、定期的に見直しの機会を持って良くしていくことが望ましい。</p> <p>(参加者の有無を確認する公募手続について)</p> <p>○公募する際、あらかじめ特定した業者名を明示しない方が良いのではないか。</p> <p>○この手続により、機構・事業者双方の事務負担を軽減できれば、コスト削減に繋がるものもあると思われるため、採用を検討している具体的な業務を示した上で試行的に実施してほしい。</p> <p>(発注予定情報の詳細情報随時追加について)</p> <p>○目標値が前年度の1.5倍だが、達成できるのか。</p>	<p>・従来からある「1者応札・応募事案フォローアップ票」を用いて継続的に取組んでいく。</p> <p>・様式を修正したい。</p> <p>・随時見直していきたい。</p> <p>・特定業者名について、明示しない方向で見直す。</p> <p>・そのようにする。</p> <p>・昨年度の実績を踏まえると、達成可能であると考える。</p>
<p>【委員会意見】</p> <p>本日の各委員の意見を踏まえた修正を行うことを以って、「令和3年度調達等合理化計画」の策定案について了承する。</p>	